

生活新聞

VOL.2 NO.9

1982 博報堂社内資料

531



「主婦の空巢タイム」

巣のなか、からっぽ。 主婦の空巣タイムが増えている。

「ウチの女房は昼間ひとりいていたい何をしているんだろうか」そんな疑問をお持ちのご主人、多いのでは？ そこで、本号は主婦の“空巣タイム”の実態を探ってみた。今回は生活総研主婦ネットワークに加えて、今年小学一年生の子供を持つ博報堂社員の奥様方のご協力を得て165通の回答をいただいた。

● 昼間の巣は空っぽだ

主婦は一日のうち、どのくらいの時間を巣で過ごしているのだろうか。ごく普通の一日と仕事や趣味のことで定期的に出かける一日にわけての回答では——平均滞巣時間は普通の日で22時間、定期的お出かけ日は13時間であった。ということは普通の日で2時間、お出かけ日となると11時間も巣は完全に空っぽという訳だ。しかも定期的お出かけ日のある人はなんと3人に2人もいる。日中の巣の中は主婦鳥までも外へ飛び出していて文字通りの“空巣”になっていた。「この頃ホントに主婦対象の調査がやりにくくて。昼間訪問しても留守のご家庭が多いんですよ」と語るのは某ベテラン調査員（そういう彼女も調査の仕事という定期的お出かけ日のある主婦のひとりだ）

● 女としての「第3の時間」

子供が幼稚園や小学校に入った時を“ひとまず手離れ”と受けとめる母親は多い。子供の手が離れるということはすなわち子供に関わっていた分だけそこに空時間が生まれるということだ。平均手離れ年齢は7.4歳であった。つまり子供が学校へ行きはじめると、妻 母役割だけでなく女としての“第3の時間”を自分のために使えるようになるのである。

今年の4月以降、時間に余裕ができた人は3割強、変わらない人5割弱、かえって忙しくなった人2割となっているが、余裕ができなかった理由は「まだ手離れしていない下の子がいる」「4月はまだ給食がないので幼稚園の時よりも子供が早く帰ってきてしまう」という人が多いので、今後“第3の時間”を持つ人は一層増加していくことだろう。

● 子離れは自由へのチャンス

子供の手が離れた時の気持ちを「ホッとした」「淋しさを感じた」の2つの方向から聞いてみた。

子供の手が離れたとき



淋しいと感じた人には“第3の時間”を具体的にどう使うか事前に考えていなかったためとまどいがある。逆に淋しいと感じなかった人には待ちに待った自分の時間をやっと手に入れたという喜びや意気込みがある。「子供の友達が入り出して賑やかだったのが全員入園・入学してしまい、家の内外が静かすぎて空気が重く感じられました」というのは前者の一例、「子供の手が離れてから取りかかるのではなく、少し前からチャンスを狙っていたので、サッこれから自分自身の時間を有効に使えると張切った」のは後者の一例だ。

● 家事は時間の玉手箱

子供の手が離れることだけが自由時間がふえる理由ではない。家事を工夫することでも時間は創り出せる。

全く自分の時間なんてないワという人はわずか14人、コマガレ（30分以下）にしかないワという人50人…

に対し、自分の時間は工夫したいヨという人は102人。主婦の6割は家事時間から上手に自分の時間を取り出している。その取り出し方法には時間配分型と思い切り型がある。時間配分型主婦は「洗濯しながら掃除をしながら夕食の下拵えまでしてしまうというナガラ家事です」「何が何でも午前10時半までには終わらせるようドタバタ」という労働集約タイプと「夜、子供が寝てから洗濯しておけば朝は干すだけ」という労働分断タイプがいる。思い切り型とは「家事ってまとめてやるか手抜きをするか、又は目をつぶって全くやらないことも」という大胆主婦。

いずれにしても、家事から自分の時間を取り出すには「自分の時間を持つゾ！」という強い意志が第一」という36歳の主婦の言葉が、時間創造のコツといえそうだ。

● で、自由時間の過ごし方

主婦の自由時間の手に入れ方には2つあることがわかった。ひとつは「何らかの理由で」時間が空いたので「何かをする」他律型、もうひとつは「何かをするために」時間を創造した自律型である。

いずれにしても手に入った時間を閑居してはいない。今年の4月以降仕事・趣味・スポーツ・各種の勉強会等々の目的に向かって、巣を飛び立った人は7割以上もいる。友人との交流を求めて巣外に出た人も多い。

一方、まだ巣内にとどまっている主婦鳥たちも、気持ちにゆとりができてジックリ今後の自分の時間の使い方を考えている最中のようだ。「長い人生だからよく考えて長続きするものを見つけない」という声にある通り、彼女達は、したたかだ。

イキイキしてるな、交際型主婦。 イライラしてるね、家族型主婦。

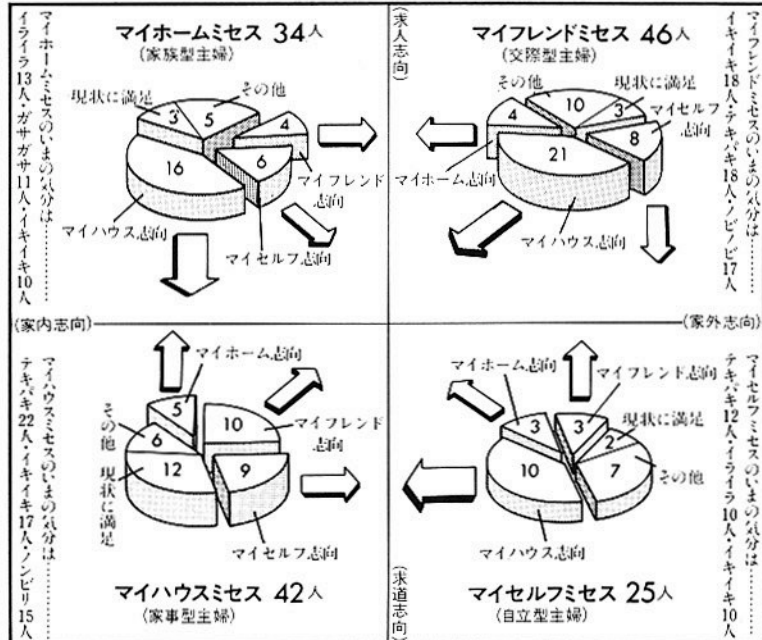
主婦には4つの顔があるという話を覚えておいてだろうか。主婦は家族型・家事型・交際型・自立型の4タイプに分けられるという仮説である。(81.11.4号)今回の主婦の自由時間の使い方についても人様々ではあるが、この4分類にあてはめると、ある種の傾向が浮かんできた。

● 交際型主婦が主流に

やはり時代の流れというべきだろう。右図にあるように、主婦の家外志向派は家内志向派に拮抗するに至った。中でもマイフレンドミセスは現代主婦の主流といえる。イキイキ・テキパキ・ノビノビという言葉で自らを表現するこのマイフレンドミセスは、趣味・スポーツ・習い事など、外で過ごす時間が最も多種多様な人達である。「私の一番楽しみな時間、何もかも忘れて思いきり大きな声で歌いおしゃべりする」「レオタード着て馬鹿話しながらストレス発散」というように、身体と心のバランスの取り方の上手な人が多いようだ。

● 願望人気は家事型がNo.1

右図の矢印にご注目いただきたい。矢印の向かう方向は、現状はともかくとして、本当はどのタイプの生き方をしたいかを示している。ご覧のとおり、家事型以外の3タイプの中に強い家事型志向がみられる。ちょっと意外な結果であるが、この答をたてまへの発言とは片付けられない。まだまだ世の中、主婦が外に出るにはしわ寄せも多い。人に振りまわされ、仕事にふりまわされる日々飛びこんでしまった人達が、ふと我をふり返る時、希望する道としては自然なのかも知れない。確かに、現在家事型的主婦は、テキパキ・イキ



【主婦の4タイプ分類とそのこころの動き】

ここでいうマイセルフミセスとは、パートなどに出て経済的自立の側面を持つ主婦のことをさしている。また、ケーキの大きさと矢印は各タイプ毎のありたい姿を示し、気分は、自分自身を形容する言葉として選ばれたもののベスト3である。

イキと家事をこなし、空いた時間はノンビリと趣味にすごしている。そこには「あえて外に出ない」という決心のあとが感じられる。このままでもいいという人が一番多い(12人)ということも、このタイプの人の充実感や安定感を示している。

● 家族型主婦に注意信号!?

いま一番大きな岐路に立っているのが家族第一主義のマイホームミセスなのだろうか。イライラ・ガサガサという自己評価をする人が多い。「いつまでも手をかけ目をかけていたい子供も小学生になると友達と遊ぶ方が楽しいよう」で、たまにはゆっくり話し合いたいご亭主も「ご飯を食べてお風呂に入ってすぐ寝てしまう生活」では、ストレスがたまるのも無理はない。父鳥や子鳥ベッタリでない母鳥の生き方が求められて

きたようだ。「子供の自立と母親の自立は同時進行で考えてゆくべきです。子育てという重要な仕事をしつつ子供の成長に応じて自立準備を進めることが、ひいては精神的にも余裕のある子育てにつながるのです」(元読売新聞婦人部長金森さんの言)

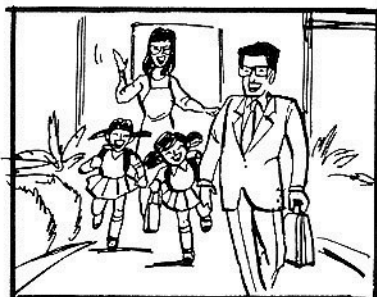
● 自立型は体力で勝負する

身体的に一番ハードな生活を送っているのがマイセルフミセス達だ。勤めに出ることが、家事の手を抜くことにつながってはならないという意識が、睡眠時間を削らせている。主婦業を仕事より先に経験している彼女達は、仕事を先に持っていて結婚した女性にくらべ(つまり最初から共働きの人)、家事の総量が多いといえる。テキパキ・イキイキとしながらも、日常茶飯のイライラは隠せないというのが実情のようだ。

女房の昼下り。知らぬは亭主ばかり也。

マイフレンド篇

対人コミュニケーションを重視する交際型主婦



7:00 起床・朝食の仕度・そうじ
あーねむい。もう少し寝ていたい。(毎朝思う)

8:00 子供たちの登校

8:30 彼と私の朝食

9:00 片付け・ゴミ出し・洗濯ものの干し

9:30 化粧・身じたく



9:45 油絵を習いにでかける

なかなか思うようにならずウーム。でも先生や友人との話は楽しい。

12:30 友人と昼食

1:00 帰宅・子供部屋の片付け

ピアノの先生がみえるので、今日は少し頑張って子供部屋の片付け。どうしてもう少しきれいにしておけないのダー!と子供部屋を片付けるたびに思う。



2:30 冷食のオーダーをまとめる仕事。

3:00 友人達が子供を連れて来訪。子供達のピアノの先生がみえる。

2階で子供達がピアノのお稽古をしている間中、親は下でコーヒーにお菓子。毎日こんな生活していてよいのかな。出る話は子供の教育の話が多い。もう少し前向きに…教育熱加熱気味?!なのです。



6:30 子供達に留守を頼んで区の婦人学級に出かける。

日本の女性史を勉強中。月2回の学習会ももう4年。最初の頃は小さな子供2人連れの外出だった。今は子供達もすっかりペースができてしっかり留守番してくれる。親も子も成長したのかな?



9:00 帰宅(子供達はベッドの中)

片付け・洗濯・アイロンがけ

さあ、これからが私の時間!この時間が思いがけなく早い彼の帰宅で壊されませんように。

11:00 彼と一緒に食事

AM 1:00 就寝

家の中はゴチャゴチャだけど自分のしたい事をしたという満足感あり。片付けも頑張れる。

Kさん(32才)はご主人と2人の女の子(小学生)の4人家族。午前中3時間、午後3時間、夜2時間半の計8時間半を友人と過ごす日のあるマイフレンドミセスである。家事は朝と夜に分断し、無理をせずに手を抜けるところは抜いてしまう。子供達の就寝時間は厳守して、ご主人の帰宅までの時間を有効に利用する。というのがKさんの自由時間創造のコツだそう。

マイハウス篇

わが家の運営にプロ意識を発揮する家事型主婦



5:40 起床・朝食・同居中の甥の弁当作り

6:40 主人・娘・甥の朝食

6:55 甥登校

晴れた朝は気持ち良くガバと起きられる。やはり一日の始めに元気が良いと“健康だな”と感じる。低血圧は朝が弱いと言われるがそんなことはないと思う。

7:15 主人出社・娘登校

ゴミ捨て・洗濯

ベッドメイキング

8:00 母と私の朝食

8:20 台所片付け

9:00 風呂場・洗面所・玄関

洗いとふき掃除

草取りと庭そうじ

朝はしっかり目をさましていないとウツカリすることがあるので緊張。エンジンがかかれば自然に体が動く。

新築したばかりの家の掃除を一生懸命して体を動かしながら、頭の中はクルクル色々な事を考えています。



1:00 昼食

2:00 買物・銀行・デパート

3:00 帰宅・洗濯物取り込み・アイロンかけ

物価高の折、食料品だけでずい分とお金が飛んで行く。食べ盛りの子供に良質のタンパク質と野菜と果物と思っても思うにまかせず、ウロウロ行ったり来たり。時には思いきり買いたい物を買いたいなあと思ってしまう。

4:00 娘帰宅 手作りのおやつに喜ぶ

5:00 夕飯の仕度・翌日のお弁当の準備

7:00 母・娘・甥と夕食

“おいしい”と残さず食べてくれるのはうれしいし、今日も一日元気だったんだなあと、学校などでの日中の様子がわかるような気がする。平凡な喜びだが、これで良い、と思う。

9:00 娘就寝

針仕事・習字などをしながら夫を待つ

12:00 睡魔におそわれ先に寝る

体力の限界でベッドへ。ダンナは朝早くから夜遅くまで、ヨーやるよ!!



Tさん(40才)はご主人とお母様と女の子(小学生)と高校生の甥っこととの5人暮らし。仕事をしたかったが、家庭も仕事も両方しっかりやる自信が持てなかったのが、家庭をよりキチンとしようと思ったという。家事のスタート時間も早く、家事さばきは能率的かつ計画的。セールスマンの来訪や電話の多い時間帯まで把握して家の仕事を進めるベテランマイハウスミセスだ。

マイホーム篇

夫や子供と一緒に時間を大切にする家族型主婦



6:30 起床

7:20 朝食

7:50 子供達を送り出す

7:55 車で主人を三条京阪まで送る



8:30 台所片付け・洗濯

10:30 部屋のそうじ・庭の水やりと草取り

幼稚園の送り迎えがなくなり家事が早く片付いていく反面、幼児期の可愛らしさが我が子になくなってゆく淋しさを感じてしまう。

12:30 昼食

1:30 下の子が小学校から帰る

学校の様子を聞く。連絡帳を見て明日の用意をさせる。今日習った字の練習をさせる。



2:00 子供を友達の家まで送る

3:30 上の子をプールへ送る

スイミングスクール見学

5:00 下の子を迎えに行く

6:30 夕食

7:00 子供のピアノの練習中

そばについている。
「夕食の後片付けをひき受けるからピアノの練習中はそばについてやりなさい」と言ってくれる主人の母に甘えて食器洗い等をお願いしている。とてもありがたい。



8:40 下の子と一緒に本を読み添い寝をしてやる。

9:20 主人を迎えに三条京阪に。

うつらうつらと居眠り。タイマーが鳴って身を起こす。眠い。もう少し寝ていたい。でも仕事をして帰ってくる主人が少しでも早く休めるようにと、車を走らす。

9:55 主人、夕食

10:30 入浴・テレビ・読書

11:30 就寝

Uさん(33才)はご主人とお姑さんと小学生の男の子と女の子の5人家族。今年の4月から幼稚園の送り迎えがなくなって気分的にもゆとりができたと言いながら、まだまだお子さんから目が離せない様子。お友達の家や水泳教室への付き添い、ダンナ様の送り迎えと、ご自分の時間は分断され気味。家族への献身的なサービスぶりがうかがわれるマイホームミセスの一人だ。

マイセルフ篇

仕事などを通して自己実現をめざす自立型主婦



5:45 起床・朝食準備・主人のお弁当作り

6:20 新聞を読む

7:00 朝食(息子2人と姑と私の4人で)

7:40 洗濯・そうじ・庭そうじ・草花の水やり

9:00 台所のそうじ

9:20 身仕度・お化粧

出かける時は髪も毎日洗ってお化粧もきちんとする。

やはりウキウキしていることに気付く。

9:50 自転車で駅へ



10:07 電車でアルバイト先へ

もしも地震でも起きたら親子チリチリだなという
思いがフツと頭をかすめる。

11:30 着換え・社員食堂で友人3人と食事

元気そうな友人達の顔を見ると、さあ今日も一口
頑張ろう!という気持ちがわいてくる。

12:00 勤務時間

家においてゴロゴロして
いる4時間はとても短
いけれども、外へ出て
の4時間は気を抜けな
い。お金って、使うの
は簡単だけれど得るの
は大変だとつくづく思
う。主人のことがわか
るような気がする。

仕事のない日は週に1
回レッスンを受けてい
るピアノの練習もする。

4:00 勤務終了

4:30 友人とお茶を飲み一息

職場での愚痴や、ど
こかへ行こうという相談。
とても楽しいひととき。



6:10 帰宅・夕食準備

帰るとすぐ姑がお茶を入れてくれる。同居して
いる人がおじいさんでなくおばあさんで、本当
に良かったと思う。

7:10 夕食(主人と下の息子と姑と私の4人で)

8:00 入浴・近くの公園でマラソン

お風呂に入って髪を洗い、サッパリしてから走
るのが好き。嫌な事も体の外に出てしまふ。

10:00 パック・読書

女は40歳になると赤が似合うようになると誰
かが言っていた。少し自分にかまわなければ!

11:00 就寝



Wさん(37才)はご主人とお姑さんと2人の男の子(小・中学生)との5人家族。家事は朝の10時には全て終了。買物や雑事も午前中に終わらせて、午後は自分自身のために積極的に時間作りをしているという。子供の手が離れたのをきっかけに、アルバイトを始め、ピアノを始め、お姑さんとも家事の分担をしてうまく暮らしているマイセルフミセス(自立型主婦)の代表選手だ。

番外篇

自己欲求をつらぬくゴーイングマイウェイ主婦



4:30 起床

5:00 車で仕事に出かける(パン屋でパンを作る)

眠る時間が毎日4.5時間なのでこの頃少しバテ気味。朝は時間がなかなかたたないので仕事時間が長く感じられる。



9:00 仕事から帰ってごはんを食べる
洗濯

10:00 市場に車で買い物に行く

いつも忙しいけど、今日は人と逢うので特に忙しい。洗濯、おかずの用意とテンテコ舞い。



1:00 セールスをしている友達にあい、頼んでおいたフロントホックのブラジャーを買う。仕事をしていると肩からヒモがはずれるのでヒモのクロスしたやつが前から欲しかった。

2:00 友人(男)と逢うため駅まで迎えに行く
逢う時間に遅れるのでセールスの友達を乗せたまま男の友人を迎えに行く。友達は一体何と思っているだろう？



2:30 私の運転でドライブ

3:00 レストランで食事後、再びドライブ

この人(36才)は車も免許も持っていないので、私が車を買う時、25万円も貸してくれた。別に何も無いけど私に気があると本人が言っていた。もう一人の男友達(24才)は車を持っているので彼と逢う時は彼の車に乗って遊ぶ。

この間子供は家に放つたらかし。適当に何とかやっている。
ナントイウ親じゃ!



6:00 友人を駅まで送る

8:00 主人が仕事から帰る
食事

9:00 主人と夫婦ゲンカ
ケンカは夜中まで続く

AM2:30 就寝

Xさん(33才)にはご主人と男の子(小学生)と女の子(未就学)がいる。仕事を持ち、夫以外の男の人と友達になりたかったという夢を見事に果たしたいわば自立型主婦の極致ともいえるタイプ。24才と36才の男友達を持ち、朝5時～9時と夜5時～10時にパン屋で仕事をするというタフさには脱帽だが、もしかしら、一番本音に近いところで暮らしている正直ミセスなのかも。

モーパッサン・マーケット

「女の一生」は空巣だらけだ

【ライフステージ】 (本人の年齢)	【時間】 自由時間は	【意識】 今の気持ちは	【危機】 落とし穴は	【市場】 ここが空巣の狙いめだ
出産(25歳)  子育て熱中時代(9年)	こまぎれタイム	籠の鳥不安 子育てに追われて、自分自身を見失ってしまいそう。 息抜き願望 たまには自分の自由になる時間も欲しい。	●育児ノイローゼ ●「捨て子」殺し	空巣タイム 創造マーケット (時間を創りだすために) 省エネ電気製品 インスタント食品 通販・訪販 保育所・託児所 ベビーシッター 家事代行業 総菜宅配業
末子入学(34歳)  子離れ空巣タイム(15年)	切り身タイム	しなくっちゃ不安 このままでは家族や友人から取り残されてしまいそう。 いきがい願望 私も何か自分を生かす道を見つけない。仕事でも、趣味でも。	●教育ママ ●キッチン ●ドリンク ●家庭内暴力 ●浮気	空巣タイム 育成マーケット (時間を生かすために) カルチャーセンター スポーツクラブ 就職あっせん業 留守番業 主婦向けレストラン 電話代行サービス 貸サロン
末子自立(49歳)  子巣立ち空巣タイム(25年)	ブロックタイム	どうなる不安 夫との会話もはずまない。老後の蓄えは十分かしら。 フルムーン願望 さあ、いよいよ第3の人生。味わいのあるものにしたいな。	●日出し姑嫁いびり ●定年離婚	空巣タイム 充実マーケット (時間を有意義に過ごすために) 手間かけ料理素材 ホームセキュリティ 夫婦共学教室 資格授与業 老後保険 簡便長時間型DIY 離婚講座
夫死亡(74歳)  生き残り空巣タイム(8年)	まるごとタイム	よいよい不安 足腰少々弱り気味。何もしないでボケてしまうのはコワイ! ポックリ願望 子供や孫の厄介物にはなりたくないなあ。	●お荷物姑 ●恍惚の人	空巣タイム 安心マーケット (時間を楽しく過ごすために) 技能バンク 老人ホーム・ホームケア 老人大学・老人クラブ 財産管理業 話し相手電話サービス 弁当配達業 茶飲み友達紹介業
本人死亡(82歳)				